

第1回

SHIZUKUISHI SEMBOKU OMITAMA SHINJO TAKAHAGI	沢 サ ミ ツ in 高 萩
TOZAWA SUMMIT 2013 October 26th	

10月26日(土)

戸沢サミット

(9:30 ~ 12:10)

会場：高萩市文化会館

- 基調講演
- パネルディスカッション
- 戸沢政盛公座像展示
- 高萩歴代領主パネル展示
- 参加自治体特産品販売

スケジュール (予定)

- 9:00 開場
- 9:30 開会
- 9:40 基調講演
- 10:35 パネルディスカッション
- 12:00 災害協定締結式
- 12:05 サミット宣言採択
- 12:10 閉会

問合せ

第1回戸沢サミット in 高萩
プロジェクトチーム
(教育委員会生涯学習課内)
☎23-1132



戸沢政盛公座像
(松隈健太郎・作、
就将館所蔵)

古い歴史を持つ松岡地区。そこにはかつて童子山城という名の中世の山城がありました。江戸時代初頭、その城を改築し、平山城の近世大名の松岡城として整備したのが戸沢政盛公(一五八五～一六四八年)です。

戸沢政盛公は仙北角館城主戸沢盛安の子として生まれました。豊臣から徳川へと権力の移る激動の時代の中、家康に協力し、その功を認められ、慶長七年(一六〇二年)常陸国高萩地方に転封(領地替え)されることとなりました。

それからちょうど二〇年後の元和八年(一六二二年)、政盛公は出羽国最上・村山郡(山形県)に国替えを命ぜられます。その後戸沢氏は、新庄藩の大名として明治初年まで十一代、一五〇年にわたってこの地方を治めました。

賢君と称された戸沢政盛公。10月26日(土)、高萩市文化会館を会場に戸沢氏の縁を持つ市内の五つの自治体の首長が集まる「第1回戸沢サミット in 高萩」を開催します。この事業は、名君戸沢公を顕彰するとともに、それぞれの自治体の連携と協力により新たなまちづくりに取り組んでいこうとするものです。

当日は、テレビ討論番組への出演や歴史、政治、経済などの多くの著作を行うなど幅広く活躍する徳島文理大学教授の八幡和郎先生による講演をはじめ、関係自治体の首長によるパネルディスカッションを行います。

この機会に改めて高萩市の歴史にふれてみてはいかがでしょうか。うか。たくさんの方のご来場をお待ちしております。

基調講演 (9:40 ~ 10:25)

演題「戸沢政盛公が生き抜いた時代」

徳島文理大学教授 八幡和郎 氏

【八幡和郎 プロフィール】

1951年滋賀県大津市生まれ。東大法学部卒業後、通商産業省に入省。1997年に退官後、実際の行政の実情と経験から問題点を指摘できる数少ない論客として、テレビの討論番組への出演や内外の歴史、政治、経済、教育、地域おこし、グルメなど他分野の著作を行うなど幅広く活動している。著書『江戸300藩 最後の藩主』や『歴代総理の通信簿』は大ベストセラー。現在、徳島文理大学教授。



パネルディスカッション (10:35 ~ 11:55)

パネリスト 雫石町長 深谷政光・仙北市長 門脇光浩・小美玉市長 島田穰一
新庄市長 山尾順紀・高萩市長 草間吉夫

コーディネーター 好本恵

【好本恵 プロフィール】

アナウンサー・十文字学園女子大学客員教授。1976年東京女子大学卒業、NHKアナウンス室入局。81年からフリー。『きょうの料理』『すくすく赤ちゃん』『NHK俳壇』『ペット相談』などを担当。十文字学園女子大学の他、立正大学、NHK文化センターなどの講師を務める。2010年からは、LLP「ことばの杜」の活動に参画。著書に『話しことばの花束』『俳句とめぐりあう幸せ』(共にリヨン社)などがある。



雫石城跡(雫石町)



角館武家屋敷(仙北市)



下馬場鹿島神社(小美玉市)



戸沢家墓所(新庄市)



お屋敷通り(高萩市)

戸沢サミット 参加自治体紹介

秋田県仙北市

戸沢政盛公生誕の地。政盛公は、天正13年(1585)に仙北角館城主戸沢盛安の長男として角館に生まれました。

ふるさと紹介

秋田県の東部中央に位置し、岩手県と接しています。市のほぼ中央に田沢湖があり、東に秋田駒ヶ岳、北に八幡平、南は仙北平野へと開けています。市内には日本で最も深い湖・田沢湖があります。農林業と観光業が盛んで、小規模な縄文遺跡が点在し、北部に位置する玉川温泉の北投石は国指定の特別天然記念物です。角館地区は武家屋敷を中心とした重要伝統的建造物群保存地区があり、「みちのくの小京都」と呼ばれる歴史の町であるとともに、桜の名所である鈴木内川堤を擁し、年間約200万人が訪れる東北有数の観光地です。西木町地区は、大きい西明寺栗や八津地区のカタクリの群生があり、自然と歴史の町となっています。人口29,287人世帯数10,843世帯



鈴木内川堤ソメイヨシノ(国指定名勝)

山形県新庄市

戸沢政盛公は、元和8年、出羽地方の大名統制強化のため、最上郡真室城に入城。その3年後に新庄藩主となり、故郷出羽国で藩政確立に尽力しました。その後、明治元年までの11代250年にわたり、戸沢家が新庄藩を治めました。

ふるさと紹介

山形県の北部・最上地方の中心市です。明治36年に鉄道「奥羽線(現山形新幹線)」が敷かれ新庄駅が開業して以降、大正3年に陸羽西線開通、6年には陸羽東線開通と日本海と太平洋を結ぶ鉄路が敷かれたことにより新庄で鉄路が交差し、また、道路も国道13号と国道47号が交差することから「東北の十字路」と呼ばれ交通の要衝となりました。新庄市は古くから「人とモノが行き交うまち」として栄え続けてきました。毎年8月24日から26日に開催される新庄まつり(国重要無形民俗文化財)は、新庄藩5代藩主・戸沢正謀が、飢饉で心身ともに疲弊した領民を鼓舞し、五穀豊穡を願うために258年前に始めた世直しのまつりです。期間中、市内はまつり囃子の響きに包み込まれ、まつり一色に染まります。人口38,321人世帯数13,726世帯



新庄まつり

岩手県雫石町

戸沢家発祥の地といわれ、御所湖岸の繋温泉近くの西安庭の沼田神社に戸沢公がまつられています。また雫石城は、約800年前に戸沢氏によって築城されたとも伝えられています。

ふるさと紹介

岩手県の中西部にあり、県都盛岡市の西方約16kmに隣接しています。町の中央を国道46号及びJR田沢湖線・秋田新幹線が東西に横断して岩手・秋田両県を結び、また日本海と太平洋のほぼ中間地点にも位置しています。岩手山を筆頭として町を取り囲む山々の雄大かつ秀麗な姿、それらの山々を源とする河川の清らかさなどの自然美に恵まれ、各地からは温泉も湧出して诗情豊かな湯の里を創出しています。国内最大の民間総合農場である小岩井農場、農場内の狼森のほか、七つ森など、日本を代表する詩人・童話作家の宮沢賢治もこよなく愛し、彼が理想の大地として名づけた「イーハトーブ」を構成する場所が多く残されています。1993年にはアルペンスキー世界選手権が開催(単独開催としては国内唯一)されるなど、ウィンタースポーツも盛んです。人口17,893人世帯数6,201世帯



御所湖広域公園

高萩市

10月26日、戸沢政盛公に縁のある仙北市、雫石町、新庄市、小美玉市、高萩市の市長及び町長によるパネルディスカッションを行います。戸沢公の業績を顕彰し、戸沢公に学ぶこれからのまちづくりについて話し合います。また、5自治体による災害協定の締結を予定しています。

小美玉市

徳川家康が江戸に幕府を開いた慶長8年。大々的な国替が行われた際に、茨城郡小川地方(今の小美玉市)の小川城に入城、居住しました。このとき、戸沢政盛公は19歳でした。

ふるさと紹介

茨城県のほぼ中央に位置し、東京から約80km、県都水戸から約20kmの距離にあり、南部は霞ヶ浦に接しています。起伏の少ないほぼ平坦な地形であることから、可住面積が広く市街地のほかに集落が広く分散しているのが特徴です。戸沢政盛公が本城を置いた小川は、日常生活物資を江戸へ運ぶ水上交通の要所であったことから「水の玄関口」として栄えました。現在では、平成22年に開港した茨城空港に就航する上海、札幌、神戸、沖縄便の「空の玄関口」として、年間40万人を超える搭乗者含む120万人という来場者で賑わっています。人口53,501人世帯数20,033世帯



小美玉市にある茨城空港と就航先の札幌・神戸・沖縄